

豊島区管弦楽団 第81回定期演奏会

～創立40周年記念演奏会～

*Toshimaku Orchestra The 81st Regular Concert
40th Anniversary Concert*

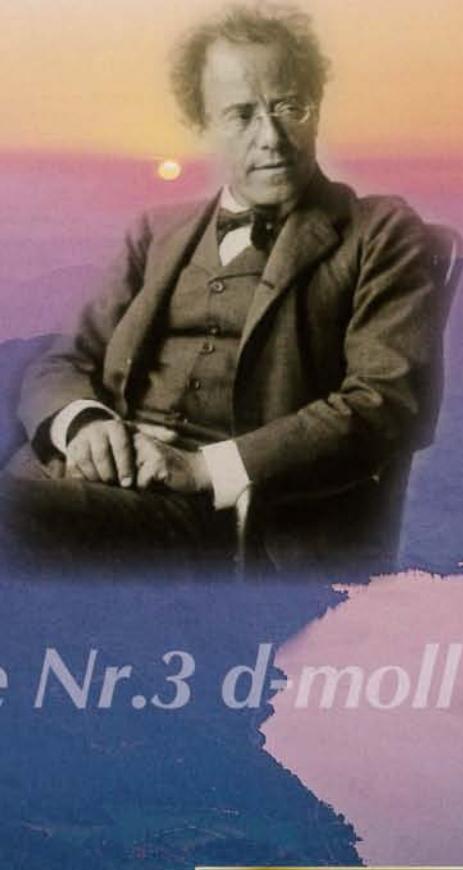
2015年

6月14日(日) 午後2時開演
(午後1時開場)

東京芸術劇場 コンサートホール(池袋駅西口)

マーラー
交響曲第3番 ニ短調

Gustav Mahler: Symphonie Nr.3 d-moll



指揮:和田一樹
(当団常任指揮者)

メゾ・ソプラノ:林美智子



©Toru Hirakawa

主催: 豊島区管弦楽団

後援: 公益財団法人としま未来文化財団／豊島区

女声合唱: 東京アカデミックエカペレ
児童合唱: 東京荒川少年少女合唱隊

入場料: 800円(全席指定)

<チケットのお申し込み>

東京芸術劇場ボックスオフィス

(東京芸術劇場1階 10:00 ~ 19:00 (休館日を除く))

☎0570-010-296 (ナビダイヤル 10:00 ~ 19:00 (休館日を除く))

※お車でのご来場、3歳以下の子様のご入場はご遠慮ください。

※ご鑑賞の際には、東京芸術劇場館内の一時託児をご利用いただけます。

お申し込み・お問い合わせ: 03-3981-7003 (事前申し込み制・有料)

●お問い合わせ●
info@toshima-orch.org

●豊島区管弦楽団ホームページ●
<http://www.toshima-orch.org>

マーラーが作曲する時に過ごしたザルツカンマーグート地方
写真提供: オーストリア政府観光局 / Popp Hackner

創立40周年を記念して、決意と感謝の演奏を— マーラーが自然と愛を謳った大交響曲に挑む！



私たち豊島区管弦楽団は、1975年（昭和50年）、豊島区教育委員会の主幹により、東京都23区では初の区設置の管弦楽団として誕生しました。以来40年、豊島区の文化の一翼を担う団体という意識を持って、活動してきました。

その40周年記念に何を行うか。自分たちの日頃の鍛錬の成果を存分に発揮するとともに、区民の皆様をはじめとする聴衆の方々に、感謝の気持ちを届けたい——。そんな想いで、大傑作でありながら、その規模の大きさゆえに演奏機会の限られる、マーラーの交響曲第3番を演奏することに決めました。

幸運なことに、最高に強力な共演陣を得ることができました。まず、人気・実力ともいま日本でトップクラスにある歌手の林美智子さんが独唱を引き受けてくださいました。なんと彼女にとって初のマーラー3番とのこと。これは貴重です。そして自らの団体だけでなく、様々なオーケストラ公演に賛助出演を重ねて高い評価を得ている東京アカデミックシェカペレ、東京荒川少年少女合唱隊。圧巻の歌声を聴かせてくれることでしょう。

40年の蓄積と、今後の飛躍を期して、心を込めて演奏します。決意のシンフォニーを、お楽しみいただければ幸いです。

和田 一樹 Kazuki Wada

東京都出身。尚美学園大学作曲コースにおいて作曲を学んだ後、新たに指揮の道を志し、東京音楽大学指揮科に進む。これまでに作曲を坂田晃一、指揮を曾我大介、汐澤安彦、広上淳一に師事。第31回ブラジルロンドリーナ音楽祭において優秀者に選ばれオーケストラを指揮した。オーケストラ・アンサンブル金沢主催の第1回井上道義指揮講習会にて優秀賞を受賞しコンサートを指揮。

フジテレビ系ドラマ「のだめカンタービレ」での俳優陣への指揮指導、アニメ版では音楽監修協力を務める。2015年1月31日公開の映画「マエストロ」（出演：西田敏行、松坂桃李ほか）でも指揮指導を行っている。

現代作曲家の作品を積極的に取り上げる活動にも力を入れ、近年では和楽団「煌」において、和楽器合奏の大野理津作曲「夢蝶狩」世界初演を指揮。第3回ワーナー・フィル定期においては、カプースチンのピアノ協奏曲2番・4番の日本初演を行った。

林 美智子 Michiko Hayashi

東京音楽大学卒業。桐朋学園大学研究科、二期会オペラスタジオ、新国立劇場オペラ研修所第1期修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてミュンヘンに留学。2003年国際ミトロプロス声楽コンクール最高位入賞。第5回ホテルオークラ音楽賞受賞。

二期会、新国立劇場を中心に多彩な役柄を演じ好評を博す。2009年の佐渡裕プロデュースオペラ「カルメン」ではタイトル・ロールで新たなカルメン像を創り絶賛された。これまでにチョン・ミョンファン、パーソン・ヤルヴィなど国内外の指揮者と主要オーケストラに共演を重ねる。オペラ界のトップアーティストが揃う「NHKニューイヤーオペラコンサート」には2005年から連続出演。人気、実力ともに群を抜くメゾ・ソプラノとして活躍する。CDは、「赤と黒」「地球はマリイゼ～武満徹：SONGS」（ピクター）、「ベル・エクサントリック～林美智子ベル・エポック歌曲集」をリリース。

オフィシャル・ホームページ <http://www.michikohayashi.com/>

東京アカデミックシェカペレ

アマチュアとしては数少ないオーケストラと合唱団の共存する団体で、1988年ドイツ・ハイデルベルク市からの招聘を契機として結成。団長に合唱指揮者として活躍している阿部純氏、副団長に作曲家・キーボード奏者である鈴木隆太氏をはじめとして、数多くの優秀なプロの指導陣を仰いでいる。メンバーは社会人を中心とし、主婦など10代から60代と幅広い年齢層にわたり、春秋年2回の演奏会を行なっている。

東京荒川少年少女合唱隊

“ここどううたいあげる合唱芸術”を目指し、1965年、初代常任指揮者の故渡邊顯麿氏によって創立。荒川区を本拠地に据え地域文化の向上と青少年育成を目的として、年2回の定期演奏会・各地の児童合唱団とのジョイントコンサートそして荒川区内の各施設などへの出張コンサート他の活動を行なっている。